CONTENTS

〈はじめに〉
歴史的背景・東北大学学章・ロゴマーク・スクールカラー … 01
東北大学の使命・基本的な目標・学生歌・校友歌 … 02
総長挨拶 … 03
歴代総長 … 04
沿革図 … 05
ノーベル賞・文化勲章等受賞者 … 07
学内表彰 … 11

〈組　織〉
運営組織 … 13
機構図 … 14
役員・主な役職者 … 15
総長選考・監察会議 … 19
役員会 … 19
経営協議会 … 19
教育研究評議会 … 20
役員・職員数 … 21
学部 … 22
大学院 … 23
附置研究所・研究施設・組織・機構等 … 25
附属図書館 … 27
病院 … 28

〈学　生〉
学生数 … 29
入学状況 … 30
学部卒業生数・学位授与者数 … 32
卒業後の状況 … 33
産業別就職者数 … 35
学友会 … 36

〈財　務〉
2023年度収入・支出予算 … 37
研究費等受入状況 … 37
土地・建物 … 39

〈特色ある研究・教育・社会貢献活動〉
共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT） … 41
知の創出センター … 41
科学技術イノベーション創出に向けた
大学フェローシップ創設事業・
次世代研究者挑戦的研究プログラム … 41
スーパーグローバル大学創成支援 … 42
ムーンショット型研究開発事業 … 42
教育 … 43
寄附講座・寄附研究部門 … 44
共同研究講座・共同研究部門 … 44
共創研究所の設置状況 … 45
産学連携 … 46
組織的連携等 … 47
社会との連携協力 … 49

〈国際交流〉
学術交流協定締結等 … 51
研究者等交流状況 … 59
外国人留学生数 … 61
国際的な大学連合への加盟 … 65
海外拠点 … 66

〈キャンパス〉
施設所在地一覧 … 67
建物配置図 … 69

歴史的背景

東北大学は、1907年（明治40年）に東北帝国大学として創立し、当初から、専門学校、高等師範学校の卒業生にも門戸を開き、1913年（大正2年）には、当時の政府からの圧力にも屈せず、日本の大学として初めて、3名の女子の入学を許可し、「門戸開放」が本学の不動の理念であることを世に示した。

また、創立に当たって、世界の学界でトレーニングを積んだ若き俊秀が教授として集まったこともあって、研究者が独創的な研究成果を次々と生み出しながら、それを学生に対する教育にも生かすという「研究第一主義」の精神が確立された。さらに、いち早く大学発のベンチャー企業を設立して地域産業の育成を図ったり、日常生活に最も密着した法律である家族法の研究の日本の中心になるなど、世界最先端の研究成果を社会や人々の日常生活に役立てる「実学尊重」の伝統も育んできた。

2011年（平成23年）3月11日に発生した東日本大震災では、全学を挙げて本学の教育・研究機能の回復と被災地の復旧に努め、その経験と知見を生かして、東北の復興、日本の新生に向けて取り組んでいる。

東北大学学章・ロゴマーク・スクールカラー

東北大学では、公式ロゴマークを2005年（平成17年）3月に制定した。「Creativity」「Global」「Tradition」をキーコンセプトに、仙台を象徴する植物、「萩」をモチーフとし、世界に大きく広がっていく動きがデザインされている。また、公式カラーは、「紫」と「黒」の二色を採用しており、「紫」は知性と創造力を、「黒」は勤勉と実践力を表現している。

2007年（平成19年）6月には東北大学ロゴマークを学章とするとともに、「紫」をスクールカラーとした。